

就職と進学に関する懇談会開催にあたって

工学部電気電子工学科
学科長 福岡 豊

新型コロナウイルスの蔓延は世界に深刻な影響を与えています。日本国内においても、飲食・旅行業をはじめとする多くの産業にダメージがあり、学生生活も講義や就職活動のオンライン化が進むなど、大きく様変わりしています。この状況下で、進路について不安を感じている学生・ご父母も多いのではないかと思います。

幸いにも電気系学生に対する企業の採用意欲は引き続き堅調であり、多くの求人が寄せられています。一方で、採用の厳選化も進んでおり、適切な人材がみつからなければ無理に採用しないという話も聞きます。

企業が学生に求めるのは専門の知識にとどまらず、意欲、礼儀など多岐にわたります。また、業界・企業・職種ごとに求められるものが異なります。就職活動は企業とのマッチングといわれるように、自分に合った企業・職種は何かを考えるのが大切です。

就職支援課が主催する業界研究会や合同企業説明会など、大学内では様々な行事が開催されています。さらに、教職員と個別に相談することも可能です。これらを通じて、自分に合った企業・職種を探ることが成功への第一歩です。本日の懇談会では、大学内での行事などを含め就職活動の概要を説明します。ご参考としていただけましたら幸いです。